

「東京都女性活躍推進計画 令和2年度取組実績」

18 東京都公立高等学校PTA連合会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		令和2年度取組実績
領域Ⅰ 働く場における女性の活躍		
④若者のキャリア教育の推進		
ア 若者のキャリア教育の推進		
11	☆学校教育の中のキャリア教育に協力します。	若者、特に高校生のキャリア教育の推進のために、まず保護者に正しくキャリア教育の目的や問題等を理解してもらうことが必要と考え、新型コロナウイルスの影響下、その機会は制限もありましたが、可能な限り機会を提供しました。
⑦ 普及啓発活動の充実		
ア 情報の提供		
18	☆家庭教育の中で、保護者から子供たちへ男女の協働等の理解を進める研修会を企画します。	東京都のみならず様々な関係団体の情報を積極的に収集し、積極的に提供しました。
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
2 地域における活動機会の拡大		
ア 地域における男女平等参画の促進		
31	男女双方がPTA活動に参加しやすい環境の整備体制・活動内容・活動時間などを学校ごとに見直し、男性も女性も関わりやすい活動を検討します。特に男性の参加が少ないという現実を踏まえて、その原因を追究していきます。	さらに女性も男性も活動しやすいPTA活動の実現のため、参加しやすい時間帯・形態・内容などを当連合会や地区連合会が、各学校PTAと連携して努力工夫し、促進を目指しました。
3 男女平等参画を推進する社会づくり		
③教育・学習の充実		
ア 学校での男女平等		
38	就職を目指している子供とその保護者に向けて、働く場における男女平等参画を促進している企業の情報を収集・提供します。	男女平等参画を目指し、真剣に取り組んでいる企業の情報を、積極的に収集し、広く提供したいと考えておりましたが、コロナ禍の影響で、思うような活動はできませんでした。
39	各学校に、男女が共同で子供にかかわることをテーマにした研修会・講習会・講演会等実施の検討を働きかけます。	各学校PTAで研修会や勉強会等を計画する機会もあるので、男女平等に関するテーマ等を提案したいと考えておりましたが、コロナ禍の影響で、思うような活動はできませんでした。
イ 多様な学習機会の提供		
40	男女が共同で子供にかかわるということを学習する場の提供を考えます。男女が協力して、思春期の子供にかかわる上で必要なスキルを獲得するため研修会・講演会を開催します。	新型コロナウイルスの影響で、一堂に会する形式での学習機会の提供は難しくなると考え、スマホやタブレット・パソコンなどを使いこなせない保護者もまだ多いため、そういったサポートを広報誌を通じて積極的に行いました。